

広島県神石高原町におけるウェアラブル端末を活用した 高齢者の生活習慣ケアのシステム構築に関する実証実験について

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）と広島県神石高原町（以下、神石高原町）は、スマートフォンなどで収集したデータをもとに、今後の血圧上昇リスクやフレイルリスクが高い生活習慣を推定する AI^{※1} に加えて、ウェアラブル端末などでデータを収集し、地域医療情報連携ネットワークと連携してオンライン相談などの高齢者の生活習慣ケアを行うシステム構築に関する実証実験を、2022年12月1日（木）から3か月間実施いたします。

本実証は、デジタル技術を活用した新たな健康管理体制の実現のため、高齢化が進行し、福祉・医療関連費が増加傾向となっている神石高原町にて、以下の目的で実証を行います。

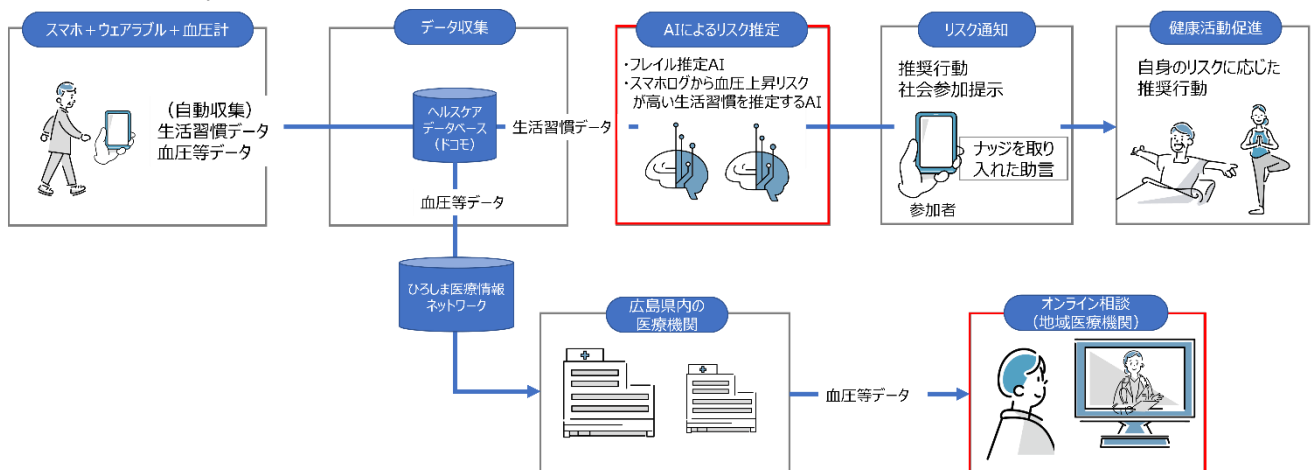
■ 実証の目的

- ・オンライン相談の仕組みの構築
- ・AI によるリスクの推定
- ・生活習慣改善アドバイス

神石高原町の住民 80 人程度に対して、ドコモが提供する「健康マイレージ」アプリ^{※2} を活用し、普段住民が使用するウェアラブル端末もしくはスマートフォンから取得できる利用履歴などの情報について、同意を得て収集します。蓄積された情報をひろしま医療情報ネットワークと連携し、広島県内の医療機関で情報共有できるモデルの検証を実施いたします。

また、収集したデータにより、AI が生活習慣を推測し、今後の血圧上昇リスクおよびフレイルリスクを推定します。さらに自治体の健康教室やその他サービスなどを活用することで、住民に行動変容を促します。

■ 本実証の事業モデル



■役割分担

ドコモ	<ul style="list-style-type: none">・ 実証全般に関するサービス構成検討・ 健康マイレージサービスの提供と機能の効果検証・ オンライン相談サービスの提供・ スマホログから血圧上昇リスクが高い生活習慣を推定する AI とフレイルリスクを推定する AI の提供と評価
神石高原町	<ul style="list-style-type: none">・ 実証フィールドの提供・ 保健事業や介護予防事業等に関する豊富な実績に基づく専門的見識の提供

ドコモと神石高原町は本実証に取り組み、普段の生活に自然に溶け込みながらも新たな遠隔診療サービスを検証し、2023 年度をめどに実用化をめざします。

※1 本推定 AI は治療・診断等の医療行為を行うものではなく、住民への健康に関する情報提供、もしくは生活習慣改善の支援を目的とした健康管理サービスです。

※2 健康マイレージのサービスは以下のサービスサイトを参照ください。

https://www.d-healthcare.co.jp/business/kenkou-mileage/?utm_source=dcm_biz&utm_medium=referral&utm_campaign=201807

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社 NTT ドコモ ヘルスケアサービス部	general_purpose_walking_service-ml@nttdocomo.com
神石高原町 保健福祉課	Jk-hokenfukushi@town.jinsekikogen.hiroshima.jp